

理事主題

「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」

Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit !



— 一定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増！ —

Doubling membership through having substantial meetings and active service !

西日本区理事 岩本 悟

今年度も4か月が過ぎようとしております。めまぐるしい過密な4か月でしたが皆様は如何だったでしょうか？ 11月10日は、日本にワイズが初めてできた月で、この日をワイズデーと称してワイズ認知度UPのために、広報活動や奉仕活動が各地で開催される予定です。積極的に参加してPRに努めEMCに繋げて頂きたいと思います。

【各部部会花盛り】

10月2日（日）九州部部会が約140名の参加のもとANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイで開催されました。

宮崎部長を先頭に参加14クラブ会長によるバナーセレモニーからスタート。雄姿がご披露されました。事業主任挨拶では、森田主任からSTEPのエスベン君の紹介もありました。2部では、YMCAブランディングについての紹介と体験発表もあり学びの時を持ちました。



宮崎部長と各クラブ会長



森田主任がエスベン君を紹介



最後に記念撮影

10月8日（土）びわこ部会は、ピアンカにて船上クルーズ。なんとか天気ももち琵琶湖畔をクルーズで楽しみました。神々の住む竹生島にも初めて上陸して急な坂を上りお参りました。

10月15日 瀬戸山陰部部会。中野部長のご挨拶で、「参加して頂いた方々は瀬戸山陰部を元気にしようとの想いで参加頂いたものと思います。」この言葉が印象的でした。

部会も残すは、11月12日 六甲部部会のみです。
クラブ活性化にもつながりますし、個人の人脈形成や人生を豊かにすることにもつながります。沢山の人の人に参加して頂きたいものです。



ピアンカの前面にて



中野部長ご挨拶



クラブ会長によるバナーセレモニー

【次期役員研修会開催】

10月22-23日、クライトン新大阪にて大野勉次期理事期の役員さんを対象に次期役員研修会を開催しました。メインスピーチには藤井寛敏元国際会長による「さあ、私の出番だ」とのタイトルで講演を頂きました。私の強い思いでお願いしました。国際会長を受ける前までと、受けるに当って、受けた後で、と体験談に基づく有意義なお話でした。

他の講師の皆様方からも熱心な講義を頂きました。感謝です。また運営に当っては、船木LD委員長始めLD委員の皆様による献身的な奉仕で2日間、有意義な研修でした。大野次期理事期における大きな学びになったと思います。来期も楽しみです。



藤井寛敏元国際会長の講演



船木委員長始めLD委員の皆様

【来年3月18-19日 次期会長・主査研修会 会場変更】

今まで開催していた大阪コンファレンスセンターの宿泊費が高騰したため、一旦、六甲山YMCAにて開催する、として会合を重ねてきましたが、アクセスや、キャパシティ、使い勝手、緊急時の対応等の問題がありました。LD委員の皆様のご努力によって下記の場所が候補に上がり10月23日、次期役員会終了後に常任役員、LD委員他計15名位で下見をし、皆さん好評でしたので、常任役員会で決定しました。

会場名：大阪コロナホテル（新大阪駅 東口から徒歩2分）

費用等：大阪コンファレンスセンターとほぼ同額 キャパシティ&宿泊：問題なし

【第2回 東西日本区交流会】

第2回東西日本区交流会の第3回会合が、10月9-10日に日本YMCA大会の朝、晩を活用して述べ6時間半にもわたって開催されました。別紙「概要」を添付しますので大勢の人に参加して頂きたいものです。京都のキラメキラーメン、雪合戦、歌合戦、ダンスあり。前夜祭から参加する人には「富士山に登って星を見よう」も企画します。楽しい交流会になることを請け負います。

是非、多数ご参加ください。





第2回 東西日本区交流会

「語らう！
未来に繋ぐワイズスピリットを！」

- 日 程
2017年2月4日(土) 14時開会～2月5日(日) 昼食後解散
- 会 場
日本YMCA同盟国際青少年センター・東山荘 (全館貸切)
- 主なプログラム

<2月4日(土)>

- 開会式
- 講演：中道基夫氏(日本YMCA同盟理事、神戸クラブ)
「YMCAのブランディングとワイズ」
- おやつタイム(ラーメン)
- 交流プログラム(9プログラムから選択して参加。
ヤングメンバー、メネットの交流会もあります。)
- 夕食懇親会(東西対抗ワイズ合戦、ミュージックタイム、アビールタイム等)
- フェロシップアワー(DBC交流)

<2月5日(日)>

- 早朝ウォーキング
- 日曜礼拝
- 講演：山田公平氏(前アジア太平洋YMCA同盟総主事、ワイズ国際事業主任(YMCAリエゾン)
「ワイズとYMCA、今後への期待」(仮題)
- 東日本大震災・熊本地震レポート
- DBC締結式
- 閉会式

- 登録費
宿泊者：13,000円、宿泊不要者：8,000円 (何れも3食付き)
- 登録受付期間
11月14日(月)～12月31日(土) (先着400名)
- その他
 - 前泊、後泊可能(夕食、朝食付きで各5,000円)
 - 新幹線三島駅⇄東山荘間のチャーターバスを用意(予約制、実費負担)
 - 参加者の献品によるチャリティーバザーを実施、各クラブの物販スペースを提供



新本館講堂



新本館全景



新本館食堂

第2回東西日本区交流会実行委員会

◇11月の強調月間 Public Relations Wellness

西日本区広報・情報委員長 伊藤 剛
(京都トゥーピークラブ)

「ワイズデーをPRしてワイズメンズクラブの社会的認知度を高めましょう！
そしてEMCやクラブ活性化に繋げましょう！」

今月の聖句

兄弟たち、あなたがたは、自由を得るために召し出されたのです。ただ、この自由を、肉に罪を犯させる機会とせず、愛によって互いに仕えなさい。

ガラテヤの信徒への手紙 5章 13節

聖書の小窓 「いる世話を」

西日本区チャプレン 立野 泰博



「いらん世話（よけいなこと）をするな」と、ボランティアが言われて落ち込んでいました。誰かに仕えたいという熱心さが、その言葉を聞いてよけいに彼を落ち込ませたのです。しかし熱心になるあまり「してあげる」という思いから抜け出せなくなっていたのも事実でしょう。

パウロは「愛によって、互いに仕えなさい」と教えました。愛によって互いに仕えるというのは、決して「してあげる」という関係ではありません。「していただく」「させていただく」です。ある時には自立のために「なにもせず寄り添う」もあるでしょう。そこに神様の自由があります。

神様が私たちを用いてくださり、私たちを通してその栄光と働きを表わしてくださる。神様の支えがなければ私たちは何もできません。「いらん世話」から「いる世話」へと心に向けていきたいものです。神様にあって「いる世話」で仕えていきたいものです。

新しい仲間

西日本区EMC事業主任 山藤 哉

9月に新しく84番目のクラブが北京都フロンティアクラブとして21名のメンバーで誕生しました。さらに新しく6名が入会されましたので紹介します。

心から歓迎いたします。

(敬称略)

京都部 北京都フロンティア 2016年9月チャーター

臼井 達也	尾崎 彰浩	小原 舞	加藤 貴樹
金村 峰土	川道 仁	岸下 心	塩見 昌行
柴田 貴史	辻 直紀	名取 貴春	平野 和也
廣野 将司	笛木 克之	藤田 篤義	星山 欣也
眞下 和樹	丸山 拓哉	三方 慎二	村上 徳光
山田 和人			



京都部	宮崎 順巳	京都キャピタル	阪和部	木下 康生	大阪サウス
	荒川智加依	京都キャピタル	中西部	瀬島 恵子	大阪なかのしま
	藤井 功輔	京都めいぷる	九州部	森本 由美	北九州

周年記念例会情報

- 2016年11月12日（土） 熊本ジェーンズクラブ30周年記念例会
ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
- 2016年11月20日（日） 大阪西クラブ30周年記念例会
ホテルクライトン新大阪
- 2017年1月9日（祝・月） 熊本むさしクラブ20周年記念例会
ホテル日航熊本
- 2017年2月11日（祝・土） 大阪なかのしまクラブ20周年記念例会
ホテルグランヴィア大阪
- 2017年4月1日（土） 長浜クラブ30周年記念例会
北ビワコホテルグラツィエ
- 2017年4月15日（土） 彦根シャトークラブ35周年記念例会
XIV（エクシブ）琵琶湖
- 2017年5月14日（日） 名古屋東海クラブ50周年記念例会
マリエカリヨン名古屋

第19回日本YMCA大会

西日本区会計 森 律子
(八代クラブ)

ワイズメンズクラブ入会后、幾度となく耳にした「東山荘」という名称。富士山も眺められる素敵な所、いろいろな研修で使用される、NHK「あさがきた」の主人公・広岡浅子様も多額の寄付をされた、等々多くの方が利用されている所なのですが、一度も行ったことがありませんでした。

2017年2月に東山荘で東西ワイズメンの交流会を計画していることもあり、YMCA大会の時に東山荘で交流会の話し合いを持とう、と提案がありました。私自身、交流会前に一度は訪れて雰囲気をつかんでおこうという思いもあり、まもなく締切という時期に慌てて申し込みました。

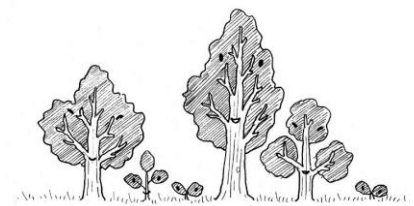
10月9日13時からYMCA東山荘 本館献堂式、本館落成祝会が行われました。祝会では、ワイズメンズクラブ国際協会東日本区・西日本区両理事が祝辞を述べられました。その後表彰式、全体写真撮影へと進みました。終了後、荷物を持って宿舎に移動、そしてグループディスカッションのため配属チームの棟へ。初めての場所で坂や階段を上っては下り、下

っては上り、この棟だと思って入ったものの全く別棟で、方向音痴を更に実感したのです。

STEP 3「ユースが動き出す」より参加。今の社会で変えていきたいことへのアプローチ、YMCAが行っている活動/今後行う活動についてユースとシニアでシェアリング、その後グループディスカッションと続けました。

翌日はグループでの振り返り、各YMCAでの振り返り、全体のまとめが行われ3日間の学びが終了しました。ユース1人ひとり、自分の課題を持ち帰り、所属するYMCAでどのように展開されるのでしょうか。自分の言葉で表現しているユースの個々人、頼もしく思いました。慌てることなくじっくり考え、確実に歩んで欲しいものです。

東西交流会の話し合いは、大会のプログラムに影響を与えない時間帯に集まり、プログラムについて意見交換が活発に行われました。ワイズメンが東山荘に行ってみようと思うような興味を持つ内容は何か、各方向から意見が出ましたが・・・あなたが思い描かれるものはどのようなものでしょうか？



理事通信への掲載

「クラブの周年行事」や「クラブ事業」などを西日本区の皆さまにお知らせしたい時には、理事通信をご利用ください。毎月25日までにメール文章で、理事事務局宛お送りください。

理事事務局長 水元裕二（熊本にしクラブ）

E-mail: mizumped@lime.ocn.ne.jp



阿蘇の雲海と天空の道

阿蘇山外輪山ミルクロード(熊本県道399号)と熊本県道149号を繋ぐ道「阿蘇市道狩尾幹線」を進むと、天空の道が… 本来は農道。

A yellow banner with a logo on the left. The logo features a globe with a red and blue triangle above it, containing the word 'INTERNATIONAL' and 'since 1922'. To the right of the logo, the text reads: '第20回 西日本区大会 (2017年6月9日~11日) 地震を乗り越え—— 未来につなぐワイズ魂 ~わきあがる感動を熊本から~'. The text is in various colors (red, black, green) and fonts.